

リアクターユニット

アズサー式 リアクターユニットとは、排水をポンプ圧送し、管内を**加圧状態**で**薬品添加**を行うことで、**省スペースかつ短時間で反応**を行うシステムです。

化学反応は、加圧状態の中では高温時の化学反応と同じく反応の速度が速くなり、**滞留時間の短縮**が行えます。

また、使用する薬品によっては化学反応時にガスの発散が起こり不効率ですが、管内圧送されている排水には大気接触がなく、添加した薬品のほとんどが化学反応を起こし、**効率よく薬事交換**が行われます。



アズサー式 リアクターユニットは様々な事例に対応します

Q1 既設処理設備が水量の増加に追いつかず、処理が間に合わない。

A 薬品添加が間に合わず、未反応のまま次工程に移行してしまい排水設備全体のバランスが崩れてしまうことが要因となります。リアクターユニットでは常時pH計・ORP計にて反応状態を監視しており、未反応であると感知すれば次工程に移送せず循環状態となり、化学反応が完全に行われた状態で次工程に移送し確実に処理を行う事ができます。

Q2 酸化・還元反応が効率よくできず、処理がうまくいかない。

A 酸化・還元を行うには、pH値が低いほど効率的に行われます。リアクターユニットでは、pH値とORP値を常に監視して薬液添加します。また添加地点は大気接触しておらず、pH値が低い中で、過酸化水素での酸化処理による水素ガス発生や次亜塩素酸での酸化処理による塩素ガスの発生を抑えられ、安全に現場作業者が作業することができます。

Q3 生産ラインから出る規制物質は、現状の設備では対応できない。

A 排水基準新規制となりましたフッ素・ホウ素・アンモニア化合物・硝酸性・亜硝酸性窒素等にも既設の排水設備にリアクターユニットを設置し、効率的に除去することができます。
(使用する薬液がそれぞれ異なりますので、随時御相談ください)

Q4 排水処理に使用している薬品の使用量が多く、コスト削減を望む。

A 薬品添加しても未反応のまま流れていってしまう、pH・ORP電極が感知しても化学反応のタイムラグにより、設定値よりも過剰に薬品添加してしまう等の原因が考えられます。ご説明の通りリアクターユニットでは加圧状態の中で反応を起こさせますので、反応速度が迅速です。

Q5 排水設備の増設を考えているが、設置スペースが確保できない。

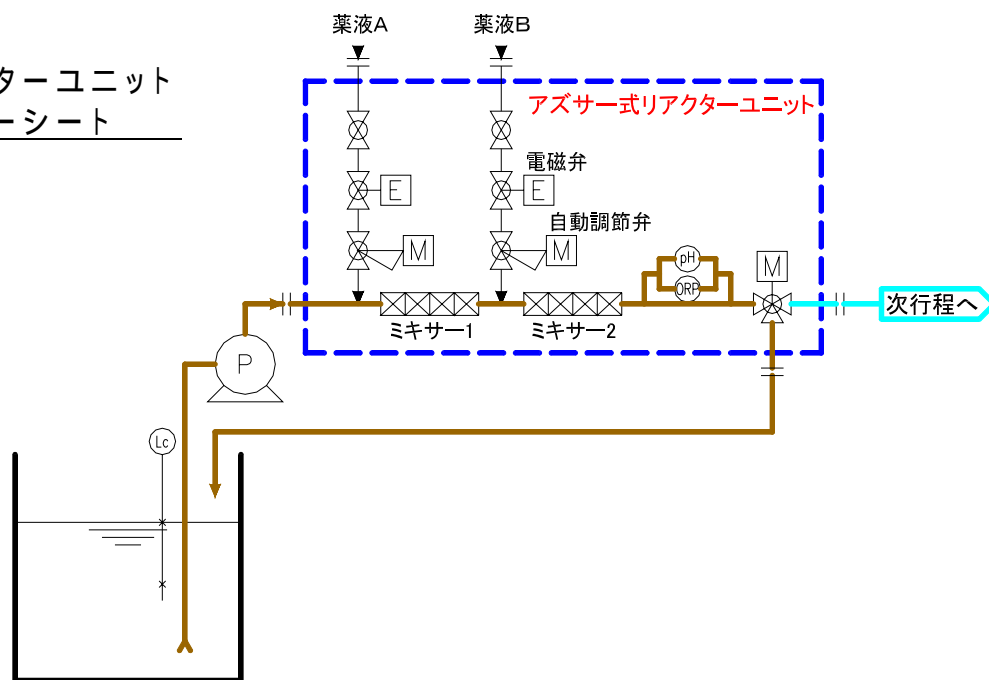
A 処理対象とする排水の種類や設置スペースに合わせて製作しますので、既設設備の付属ユニットとして設置が可能です。

アズサー式 リアクターユニット 販売実績

年月	工事内容	会社名	業種	対象液	仕様	備考
1997.2	新設	S鍍金(株)	めっき業	Cr・Ni系排水	放流水再利用 コンパクト仕様	(サブ・ルータ有)
1997.3	新設	(株)K電子工業	プリント基板業	Cu系排水	廃アルカリ混和处理	
1998.1	改良	(資)W鍍金	めっき業	Cu・Cr系排水	雑濃厚廃液混和处理 既存排水設備の処理量増加	
1998.5	新設	(株)O	プリント基板業	Cu系排水	廃アルカリ混和处理	
1999.1	新設	S金属工業(株)	伸銅加工業	Cu系排水	放流水再利用	
2000.8	改良	Tケミカル(株)	プリント基板業	Cu系排水	塩化銅濃厚廃液混和处理 既存排水設備の処理量増加 スラッジの有価物化	(サブ・ルータ有)
2000.3	改良	(株)M製作所	パレル研磨業	パレル系排水	既存排水設備の処理量増加 BOD・CODの大幅軽減 スラッジの減容(約1/2)	
2000.11	改良	M技研(株)	プリント基板業	Cu系排水	既存排水設備の処理量増加 スラッジの減容(約1/2)	
2001.12	改良	A電子(株)本社	プリント基板業	Cu系排水	廃アルカリ・廃塩鉄混和处理 既存排水設備の処理量増加	
2002.3	新設	A電子(株)新工場	プリント基板業	Cu系排水	廃酸・廃アルカリ・ 黒化・黒化還元混和处理 スラッジの有価物化	

他多数

アズサー式 リアクターユニット フローシート



製造元

産業排水処理プラント 設計・施工
有限会社 アズサー
 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-15-3-101
 志村SYマンション
 電話 03(3966)1240 FAX 03(3965)9380
 E-Mail : info@azusah.com

販売元